

## 「福祉の町、教育立町“いけだ”」を目指して

## 予算総額は111億7,200万円で1.7%増

みなさんの暮らしに深いつながりのある平成24年度予算が池田町議会第1回定例会で決まりました。

今年度予算編成にあたっては、昨年春の東日本大震災や歴史的な円高などで経済が大きく落ち込み、町税の大幅な増が見込めない中、更に県の補助金等も削減が続く状況下であります。このような中、第五次総合計画の目指す将来像の実現と6つの安心の重点施策を進めるとともに、本年開催されるぎふ清流国体を民泊によるおもてなしの心で行い、福祉の町、教育立町を目指し、地方自治の時代にふさわしく、活力と魅力のあふれる、まちづくりを進めます。また施策や事業の選択にあたって、優先順位の厳しい選択を行いその重要性、緊急性等を慎重に検討するとともに、住民のニーズに適切に対応した行政サービスを展開できるように財源の重点配分を進め、町民と議会及び行政が協働で、安全で安心なまちづくりに取り組んでいきます。本年度の施策として、

## ○ぎふ清流国体推進事業

ぎふ清流国体の実施に伴い、大会前に行う炬火リレーでは、町内27区間、24.7キロメートルをリレーで回り、町内各保育園児によるミナモダンスで中継地を盛り上げます。大会に向けた広報、宣伝活動も積極的に行い、町内が国体ムード一色に染まるよう努めて進めます。また、民泊につきましても、全国から訪れる選手監督を43民泊協力会による地域ぐるみのおもてなしでお迎えできるよう、全面的に支援して大会の成功に向けて町一丸となって取り組みます。

## ○子育て支援対策事業

子育て世帯への経済支援では、乳幼児及び児童、生徒医療費支援を義務教育終了まで今年度も引き続き行い、病児・病後児保育事業、学童保育事業、児童館、子育て支援センター事業などを実施して子育て支援を更に進めていきます。また、

子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌のワクチン接種促進事業を行い予防事業を推進します。

## ○高齢者支援対策事業

高齢者など交通手段のない住民のためにコミュニティバスを運行します。また、長寿者褒賞事業、敬老会事業、老人クラブへの活動助成や養護老人ホームへの入所措置費等の事業とあわせて、介護予防の普及啓発事業や通所型介護予防事業、配食サービスや認知症サポーター支援などの地域支援事業などを継続して展開していきます。

## ○観光交流事業

新たな広域観光を進めるために昨年12月に揖斐郡三町と本巣市で設立した「西美濃夢源回廊協議会」を中心として、関西・中京方面などの旅行会社・出版社などへ観光PR活動を行い誘客を導くよう努めます。また、池田山を中心とした豊かな自然や眺望、池田温泉本館・新館、道の駅池田温泉、山麓沿いの史跡やお茶などを観光資源として活用し、養老鉄道を利用した日帰りハイキングや池田温泉の各種イベント・サービスの充実に努め、誘客活動を進めていきます。

## ○下水道整備事業

池田処理区は、今年度末には360.3ヘクタールが整備され、進捗率は農集を含めて66.9%となります。本年度は青柳、上町、緑町、三和町、東町、大池町、六之井の地域の管渠布設整備を行います。また、本年1月末現在で接続率は約59.7%の状況であり、公共ますへの接続を積極的にお願ひし、池田浄化センターの維持管理とあわせて下水道事業の健全経営に努めます。

これらの事業を中心に進めながら、重点化・効率化の考え方にふさわしい施策・事業や町民に伝える必要な事業の早期実現をめざします。

## 今年度の予算規模

区 分	平成24年度予算	平成23年度予算	伸び率% (△減)
一般会計	69億9,500万円	72億6,000万円	△3.7
特別会計	41億7,700万円	37億3,000万円	12.0
国民健康保険	22億3,300万円	20億6,900万円	7.9
後期高齢者医療事業	2億1,200万円	1億9,800万円	7.1
北部簡易水道事業	7,600万円	7,700万円	△1.3
南部簡易水道事業	6,700万円	6,500万円	3.1
農業集落排水事業	3億6,200万円	3億5,600万円	1.7
公共下水道事業	8億9,100万円	6億9,200万円	28.8
温泉施設	3億3,600万円	2億7,300万円	23.1
予算総額	111億7,200万円	109億9,000万円	1.7
企業会計			
収益的収入	2億492万円	2億2,516万円	△9.0
収益的支出	1億9,424万円	1億8,364万円	5.8
資本的収入	1,035万円	1,054万円	△1.8
資本的支出	2億8,293万円	2億7,938万円	1.3